

Hottest PR!

大阪大学で日々生み出される研究成果。
このうち、2023年7月から12月末までの反響(WEB閲覧数や新聞報道等)が
大きかったプレスリリース記事をご紹介します。

Research at Osaka University ResOU リソウ ページビュー TOP5

- 1 超伝導になる電子のカタチが見えた!
量子ビームで描く次世代材料の設計図
... 8,997 PV
- 2 5類移行前後でマスク着用率と
マスク着用に関する理由はどのように影響しあったか
... 6,242 PV
- 3 未解明超伝導に潜む電子軌道の揺らぎの観測
原子核の電気偏極を用いて異常物質の謎の解明へ
... 4,032 PV
- 4 大阪大学に設置した超伝導量子コンピュータ
国産3号機のクラウドサービスを開始
... 2,754 PV
- 5 量子コンピューター開発への応用などにも期待
二次元に閉じ込めた重い電子をはじめて実現
近藤効果と低次元性が絡んだ新たな物性発現へ
... 2,376 PV

新聞等メディア掲載 TOP5

- 1 ヒト血管オルガノイドを用いた
新型コロナウイルス重症化メカニズムの解明
補体代替経路を標的とする血管炎の新たな治療薬開発に光
報道メディア: 日経新聞 ほか 20件
- 2 大阪大学がうめきた2期地区(グラングリーン大阪)へ進出
「大阪大学みらい創発hive」プロジェクト
報道メディア: 朝日新聞 ほか 12件
- 3 次世代制汗技術で“夏の汗問題”に光がさす
「汗が出るメカニズムの解明と制汗成分の発見」
IFSCC2023 でポスター部門「最優秀賞」を受賞
報道メディア: NHK ほか 10件
- 4 「すいたフェスタ2023」の「子ども・健口スタンプラリー」で
子どもの「お口ボカン」等を楽しく意識付け!
報道メディア: 毎日新聞 ほか 9件
- 4 ヒトの脳サイズの撮像が可能なる
「磁気粒子イメージング装置」を開発
アルツハイマー病発症前の画像検査の実現に向けて、
小型電源で高感度なイメージングに世界で初めて成功
報道メディア: 日刊工業新聞 ほか 9件

Pick Up

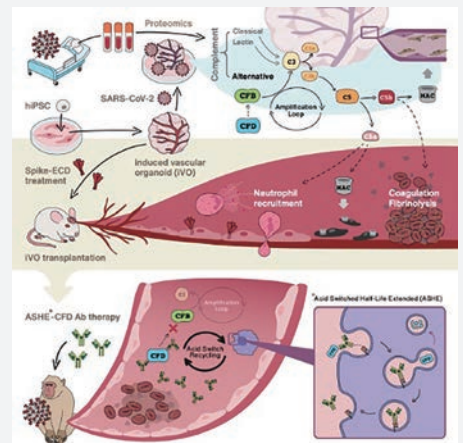
2023/10/5

ヒト血管オルガノイドを用いた 新型コロナウイルス重症化メカニズムの解明 補体代替経路を標的とする血管炎の新たな治療薬開発に光

大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点(WPI-PRIME)の武部貴則教授らの研究グループは、iPS細胞からヒト血管オルガノイドモデルを作成し、それを用いて新型コロナウイルス感染による血管炎発症のメカニズムを解明しました。血栓形成に関わる補体代替経路をターゲットとした新たな抗体製剤を開発し、動物実験によりその効果を検証しました。



http://osku.jp/NL90_HOTPR



今回作製されたiPS細胞由来のヒトの血管オルガノイドモデルは、他の感染症による血管炎の解明や、血管炎・血栓形成を予防する新たな治療薬の開発にもつながります。今後の応用展開に期待が高まります。

報道メディア: 日経新聞 ほか 20件



時代の先を行く知見がいっぱい。
大阪大学からプレスリリースした研究成果は「ResOU」でご覧いただけます。

<https://resou.osaka-u.ac.jp/ja/research>